



こんにちは、 岡田よしひでです

2021年8月1日 発行
県議会活動報告ニュース
NO.92

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

地域で県政報告会を開く

7月22日に国府公民館、23日に久礼田公民館、24日に蒲原公民館と三和防災コミュニティセンター、25日に日章福祉交流プラザで県政報告会を開きました。あわせて杉本すじめ市議が市政報告を行いました。ご参加いただいた皆さんありがとうございました。皆さんの願い実現に努めてまいります。私からは、コロナ禍での東京オリンピック開催について党の見解を述べたうえで、第一に濱田県政の特徴と6月定例会での政治論戦について、第二に來たるべき総選挙の意義と争点について、大きくこの二点でお話しさせていただきます。



商工農林水産委員会 7月

代表質問の論戦について

代表質問は次の6点について質問。

第一は、気候変動への対策です。SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて、2050年より重要とされる2030年のCO2削減目標を引き上げることが必要だと求めました。知事は「高知県地球温暖化対策実行計画」の目標を見直すと答弁しました。

第二は、五輪開催についてです。知事は、政府が安全安心の大会となるよう努めているとの認識を示しました。

第三は、新型コロナウイルス対策です。私は速やかなワクチン接種と大規模なPCR検査を求めました。また、売上三割以上減だけでなく、三割減に至らない事業者も支援することや、学生への食料支援などを求めました。

知事は、ワクチン接種が大事であり、職域接種も始めると答弁。事業者支援は融資や返済期限の先送りなどで支援すると答弁しました。学生支援は食料支援の調整を一度行っていますが、財政支出はゼロ。徳島県は一二〇〇万円で食料を買い学生に届けており、「高知家」の真価が問われています。

第四は、「生理の貧困」の問題です。県は、約1万3千パック、約26万枚の生理用品を提供すると答弁しました。

第五は、旧鏡村（高知市鏡地区）吉原への石灰鉱山開発計画です。

自然や住環境に大きな影響が出ることから多くの住民が反対。県は、事業所が求める県道6号の2車線化は多額の経費がかかり困難であると伝えました。このため事業は断念となり、住民は安堵しています。

第六は、県土の軍事化です。反対署名が集まっているにも関わらず、宿毛市への自衛隊誘致について、知事は支援を表明しました。

來たるべき総選挙は9月以降いつでもありうる情勢です。衆院任期満了は10月21日です。安倍、菅政権のもとで政治は劣化しました。政治の私物化を正すには、政権交代が必要です。

日本共産党は、格差をなくし家計第一の政治、自主・自立の平和外交、ジェンダー平等・個人尊重の社会をめざします。

おむすび通信 (92)

香長平野では稲刈りが始まりました。農家が安心して続けられる米価を求めます。

元官僚の古賀茂明氏の近著『官邸の暴走』を読んでいます。官邸主導の内実、真の改革など読ませます。党創立99周年講演4日18時、ネット視聴を。